

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆小規模多機能型居宅介護
 ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆
 有料職業紹介つしま紹介所◆学童・託児
 ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療
 院 ◆酸素BOX



vol. 273通信
 R5年5月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

- ☆ナイス・ケア / 訪問介護※介護保険
- ☆ナイス・ホーム / 小多機介護※介護保険)
 - ・定員24名 : 現在登録者20名
- ☆愛宕の家 / 住宅型有料老人ホーム
 - ・定員17名 : 現在入居者12人
- ☆つしま紹介所 / 有料職業紹介
- ☆サポート・ワン / 暮らしサポート
 - ※自費負担の在宅サービスです

《5月行事予定》

- 初旬 藤見
- 5日 端午の節句
しょうぶ湯
- 16日 運営推進会議
(ナイス・ホーム)
- 18日 運営指導
ナイス・ケア(総合事業)
ナイス・ホーム
- 20日 避難訓練
- 30日 感染訓練
- ※喫茶外出や外食 DAY など、社会参加活動の再開も検討中です。

《営業お知らせ》

- 喫茶てのひら
営業日：月・火・木・金・土・日/水曜定休
時間：9:00-12:30(モーニング営業のみ)
※入店人数制限なし
- 酸素BOX
営業日：月・火・木・金・土/水日定休
時間：9:00-17:00 完全予約制
- 鍼灸てのひら治療院
営業日：月・金・土(隔週)/完全予約制
※細々と営業中
- てのひらコース ☆5月再開☆
★再開検討中★
・打太鼓(和太鼓)
・ナイス・キッズ(学童・託児)
～詳細はお問い合わせ下さい～



【介護サービスをご利用されている方専用の公式LINE】是非、ご登録を！
 ・利用者様(ご家族様)
 ・情報連携を必要とする事業所様

介護スタッフ、登録家政婦、看護師大募集♪

今年もなが〜いポールを立て、
 屋根よりたか〜く
 こいのぼりを泳がせています♪

天王川公園の藤棚
 にお出掛け。

畑で
 さやえんどう
 がたくさん採
 れました♪

【変更等のお知らせ/S・O・S】

- 《変更》
 ◆小規模多機能居宅介護 ナイス・ホーム 令和5年4月より
 管理者：田口 峰子 (前任者：飯尾 淑子)
 定員：24名(通い12名/日 泊まり4名/日)
 (※17名(通い9名/日 泊まり4名/日)からの定員増)
- 《お知らせ》
 ◆価格高騰のため、以下の見直しを順次行います。
 水道光熱費、紙おむつ類、食費、生活日用品費、喫茶てのひら等
- ◆愛宕の家家族懇談会
 コロナ感染対策にて開催ができていませんでしたが、令和5年8月に開催予定です。日時が決まりましたらご連絡します。是非、ご参加ください。

想像から外れたひどい内出血に身が震える/SOS

夜、8時過ぎだったか・・・愛宕の家勤務者より連絡が入る。“Aさん、右わき腹にすごい内出血がある。”

“まさか・・・うちの施設で虐待？”と頭が真っ白になる程の内出血だった。数日前に軽い内出血があることは皆で把握していた。元々、皮膚も弱く、腕を触っただけでも皮膚がめくれたり、内出血を起こすことは分かっていたので、介助にはいつも注意深く対応していた。しかし、内出血の状態から、そんな力ではない、何かが発生したのだと想像した。直ぐに家族と協力医療機関の先生に連絡し、“虐待による内出血も視野に入れて対応していく”と説明した。

翌日、緊急招集。関わっている全職員に聞き取りを行う。Aさんはいつもと変わりなかったが、骨折やその他の外傷がないか、血液凝固系に問題はないか、受診をしてももらった。骨折もなく、血液凝固系も問題はないことが分かり安心。そして、聞き取りをする中で、“虐待ではなく、介助方法の問題”ということが明らかになってきた。

“Aさんの持っている動ける力”を活かさず、“全介助”で介助していることが分かった。動ける力のある人を全介助をすることで、ここまでの内出血が起こるのだということ、改めて、全職員が痛感した。本人、ご家族に、少なからず痛い思いや不安にさせてしまったことを謝罪。そして、次に再発防止に取り組む必要があった。

今の世の中、監視カメラで施設内を監視することは珍しくないだろう。家族への安全安心？施設を守るため？に、監視カメラを付けることも必要だろうと検討していた。でも、今回の経験で、必要なのは監視カメラではなく、皆で共有し、皆で成長し合う時間であると。

そこで、7月に介護実技研修として“生きる力を引き出す奇跡の介助”等でご活躍されている方を講師に招き、2日間に渡り、実際に施設内で実技研修をすることとなった。こんな機会を作ろうと思わせてくれたAさん、ありがとうございました。(M・T)

生きること/愛宕の家

“食べる”ということに、どこまでも執着し、むせながらでも食べたかった。その人から“食べる”ことを奪ってしまったら、“生きる”ことは何なのだと考えさせられてしまう程、“食べる”ことへの欲求を見せつけられる、長い長い関わりであった。

退院する時の、医師の言葉が今でも残っている。“希望を持たせることを言わないでくれ”とはっきり言いたい。リスクを背負う覚悟を本人や家族や施設がした上で、希望を持って何がいけないのか。その覚悟をどこまで確認したのか。その覚悟の裏にある恐怖を真面目に考えたことがあるか。

基礎疾患の状態が悪くなり、あっという間に、この世を去ってしまった。もっと口から“食べる”ことができなかつたのか、今でも悔いが残る。悔いは残り続ける。

そして、娘さん。困った時に、愛宕の家に相談に来てくれて、本当に嬉しかったです。長い間、本当にお世話になりました。

ご冥福をお祈り申し上げます。(M・T)

《編集後記》口から食べられなかつた方が、最近、口からご飯が食べられるようになりました。無表情だった顔から喜怒哀楽の表情や言葉も出て、歌も歌って・・・とても元気になりました。噛む事、口から食べる事って、本当に大事なんだと痛感。5月2日で100歳おめでとう！(Y・O)

ご冥福をお祈り致します/ナイス・ケア

10年前にサービス開始になったAさん。最初はAさんのお母さんに訪問介護を始めさせてもらったので、その頃からすると本当に長いお付き合いです。

いつも変わらず、穏やかに迎えてくださったAさんでした。病気で体に負荷がかけられないため、浴室掃除や掃除機掛けを行っていました。“共に行う掃除”です。体調を確認しながら、一緒に浴室の小物を洗ったり、はたきをかけたりしていました。ヘルパーが掃除機をかけると「畳が喜んでるわ〜」と嬉しそうでした。

今年になり体調が悪くなり、入退院をくり返されました。サービス内容も体調に合わせて見直しを行い、“共に行う掃除”から“身体介護”に変わりました。歯磨きのお手伝いに、「こんな事までしてもらえるの？さっぱりしました。」と、笑顔を見せてくださいました。しかし、体調が不安定な中、自宅での生活を続ける事の不安や負担は想像以上に大きかったのかもしれない。施設への入所が決まったところでした。

私たちは、その日までは精一杯お手伝いさせてもらおうと訪問させて頂く中、Aさんは施設入所を待たずに自宅で家族が見守る中、帰らぬ人となられました。

長い長いお付き合いとは裏腹に、急な展開で、まだ信じられない思いです。

Aさんのご冥福をお祈りいたします。(K・N)

天然素材/喫茶てのひら

★天然酵母を使って試行錯誤を重ねて、焼き上げた、特製食パン。カリッとトーストすると、3枚はペロッと食べられちゃいます。

★畑で採れた無農薬みかんで作った、特製マーマレード。程よい甘みと苦み、心地よいみかんの風味がたまりません。是非ご賞味ください。



SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
 5月 送部数 97部